

こんにちは 森林官です!

上川南部森林管理署
富良野森林事務所
首席森林官 鹿俣 良悦



へそとスキーと ワインの街・ふらの

当森林事務所が所在する富良野市は、北海道のほぼ真ん中に位置していることから、へその街として全国に知られ、夏は「ラベンダーやドラマ」の国から「のロケ地巡り」など、国内外からの観光客で賑わっています。また、国際スキー連盟公認の富良野スキー場は、スキーワールドカップ、スノーボードワールドカップなどの国際大会が開催されたこともあり、世界中にその名を知られています。



富良野市街、十勝岳連峰を望む

富良野スキー場の大部分は国有林のレクリエーションの森に設定されている貸付地であることか

ら森林管理署との関わりも多く、スキー場に隣接する富良野西岳（1331メートル）の山開き、スキーシーズン前の安全祈願祭などでは、関係者とともに安全と無事故を祈願しています。



夏のスキー場は、散策コースにもなっている

富良野は、畑作と果樹栽培が盛んで特産品であるワインは、原料用ぶどうの生産、ワインの醸造から販売まで一元化されたシステムが確立されています。もう一つの特産品であるぶらのチーズをつまみながらぶらのワインで一杯…いかがですか。

森林事務所では…

現在、富良野森林事務所は、富良野担当区・山部担当区部内約10・6千

ヘクタールを管理しています。

管理区域のほとんどが水源かん養保安林及び富良野芦別道立自然公園に指定されていることから、森林の公益的機能の発揮、自然環境の維持、野生動物の保護などに重点を置きつつ、適切な管理・経営に努めています。



本署から応援を得ての境界管理

全道的に問題となっているエゾシカによる被害は富良野地方でも例外ではなく、富良野盆地を囲むようにシカ柵が張り巡らされています。林道・作業道など点検・巡視の際には、エゾシカを見かけないことが珍しいほど

個体数は増えていると感じます。

エゾシカが森林に与える影響について調査・把握することは重要であり、チェックシートを用いたエゾシカ簡易影響調査は森林事務所の日常業務の一つになっています。

その他、夏の間は各種請負・委託事業の監督・検査業務、林道・作業道等の維持・管理、国有林野と民地の境界管理、冬期間はスノーモービルに跨がり、現場まで移動し、スキーを履いての森林調査などを行っています。

地域との橋渡し役として

年間2百万に近い人が訪れる観光都市（富良野市）において、国有林のフィールドを提供する森林管理署と民間の橋渡し役となる森林事務所は、地域とのつながりが何よりも重要だと思えます。地域の諸行事などには積極的に参加し、国有林野のPRも忘れないよう進めています。